

平成15年第1回日本岩石鉱物鉱床学会・日本鉱物学会
合同評議員会議事録

日時：平成15年5月28日（水）12：15-13：45

場所：千葉幕張メッセ国際会議場101B

議長：荒井岩鉱学会会長

書記：吉朝 朗（鉱物学会）

出席者：荒井章司岩鉱学会会長，飯石一明鉱物学会会長，
赤井純治，赤荻正樹，有馬 眞，石渡 明，板谷徹丸，
大谷栄治，加藤邦明，神崎正美，北村雅夫，草地 功，
工藤康弘，小山内康人，佐藤博明，鈴木和博，谷口宏充，
月村勝宏，土山 明，富樫茂子，中川光弘，中牟田義博，
林信太郎，藤野清志，藤巻宏和，松井正典，松原 聡，
宮下継夫，柳沢教雄，坂本尚義，吉朝 朗，吉田武義
以上32名

議題

1．報告事項

(1) 新雑誌出版の現状と今後についての報告

和文誌編集委員会委員長（藤巻）より編集状況の報告があった。
和文誌編集委員会鉱物学会グループ責任者（松原）より編集状況
の報告があった。

欧文誌編集委員会委員長（藤野）：

- ・編集状況の報告があった。
- ・編集委員に変更があった。
- ・特集号の依頼があり、了承した旨報告された。
- ・JMPS 誌への投稿を強くお願いしたい。

欧文誌編集委員会委員長（藤野） 国際交流幹事（松井）：

カナダ鉱物学会との交流の促進と、互いの発表論文タイトルをより多くの読者に知らせるために、2003年版から、The Canadian Mineralogist の論文タイトルのリストを岩石鉱物科学に掲載し、その交換として、JMPS の論文タイトルを The Canadian Mineralogist に掲載することになった。

(2) 学会の在り方を検討するワーキンググループの発足について」
の報告（荒井、飯石）が有り、候補者の紹介がなされた。活動
内容（統合に向けていかに活動すべきか）と発足時期について
は、両学会で議論し、次回に承認していただく方向で検討して
いる。

(3) 科研費助成金について（大谷）

平成15年度分として290万円助成された。（JMPS2500部発行につき、諸外国への無償頒布先の紹介をお願いしたい。）

(4) IMA2006-Kobe 組織委員会が26日18時より幕張会場にて行われた旨報告された。大谷、松井両委員より、IMA2006-Kobe を一層盛り上げるためのキャンペーン、シンポジウム等を企画していることが報告された。

2．審議事項

(1) 2005年度の年会の開催方式と開催地選定方法

年会の開催地は、両学会が協議して合意のもとに決めることが、確認された。2005年度の開催候補地として愛媛大学より開催了解の打診があった旨、紹介された。

(2) 特集号や記念号の発行は従来通り、前向きに受け入れ、編集委員会で議論して決定した後、合同評議員会で承認する。

(3) 次年度の鉱物学会から岩鉱学会への業務委託費を今年度と同様59万円にする旨、了承された。

(4) 欧文誌編集委員会委員長（藤野）：

テクニカル・エディターを設ける旨審議され、了承された。人選については検討する。

(5) 2004年の年会を岡山大学（草地、柴田）にて2004年9/22-25に行われる旨、報告された。

今回の評議員会は、岩鉱学会学術講演会、鉱物学会年会（2003年9月29日-10月1日、仙台市戦災復興記念館）の際に行われる予定。